

令和 3 年度 ひらつか市民活動センター運営事業報告書

令和 4 年 3 月 3 1 日 (木)

特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター

<事業総括>

令和 3 年度上半期は新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けて、センター開館時間の短縮・定員の半数制限等、感染対策を徹底した。下半期は時短等の制限は設けず通常利用としたが、感染対策は引き続き徹底し、利用しやすい環境整備に努めた。

コロナ禍であっても出来る限り団体支援につながるセミナーや交流会をリアルとオンラインの両方を使い分けて開催し、団体活動が止まらないよう工夫した。下半期を振り返ると市民活動団体の活動は緩やかではあるが回復の傾向にあり、会議室の利用率についても 67%と前年比で 5 ポイント上昇した。

<主な事業>

(1) 団体支援事業・交流事業について

- ・令和 3 年 4 月当初から 6 月、11 月以降、年度計画に沿ってセミナーや交流会を開催した。今年度から始めた NPO@リレートークは 8 回実施し、登録団体の活動紹介と共にネットワークを広げるきっかけとなった。
- ・リアルとオンラインを使い分けながら、市民活動支援につながるセミナー・イベントを実施し、市民活動団体がオンラインに慣れるようサポートを心がけた。
- ・年間を通して感染状況等、社会情勢に合わせて事業計画の見直しを適宜行いながら、事業を実施した。

(2) 普及啓発事業について

- ・ユースボランティア事業について
令和 2 年度に引き続きユースボランティア事業は、中学校等の状況を考慮し中止とした。
- ・若者のボランティア活動の推進として、ボランティア情報誌「ひらつかの空」第 2 版を 3 名の大学生ボランティアの協力のもと、11 月 15 日に発行した。
「ひらつかの空」及びマッチング交流会を通してボランティア希望者と団体とのマッチングを進めた。
- ・ひらつか市民活動センターまつりについて
6 月に実行委員会を発足し感染対策を考慮して出展団体を半数に絞って準備を進めたが、感染が拡大したため 9 月の実行委員会で中止とした。その後代替企画として令和 2 年度に実施した「ひらつか市民活動推進月間」を踏襲し、実行委員会を中心に団体ポスター展示、チラシ大賞、我が家のお弁当自慢コンテスト等を実施し、YouTube を活用して市民活動の様子を紹介した。また、市民活動フォーラム「若者のボランティア活動～取材を通して得られたこと～」をハイブリッドで実施、リアル開催した「防災座談会」は参加団体から「今後も継続した情報交換をしたい、団体・市民・行政等が一体となった平時からの取組みが必要」との声が寄せられた。

(3) 調査事業

- ・令和3年11月「第3回新型コロナウイルスの影響による団体活動の変化について」アンケート調査を実施(登録団体328、市内NPO法人95、計423団体/回答数97団体)その結果を、令和4年1月15日発行ひらつかの風24号に同封して団体へ報告した。
- ・アンケート調査結果では、約8割弱が団体運営の低迷を挙げ、7割から8割が活動の頻度が減少、5割の団体が収入が減少したと回答している。一方、オンラインの活用は5割を超え、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている状況が見えた。
全体的に市民活動団体の高齢化が進み会員の減少が課題として挙げられる一方で、次世代育成の取り組みやICTの活用で活動を活性化したい、という声も少なからずあった。また活動分野については生活困窮世帯や引きこもり等の支援、子ども支援活動は多忙を極める一方で、その他の分野は活動の中止・延期又は休止するなど、分野によっても二極化している状況が続いている。

(4) 施設管理について

- ・昨年に引き続き感染拡大防止のため、市の方針に従いセンター利用制限を行った。
具体的には会議室・ミーティングスペースの利用人数の半数制限、開館時間の短縮を継続して実施し、スタッフの勤務時間も適宜変更して勤務にあたった。
- ・感染症対策チェックリスト、マスク着用、施設内の除菌等、感染拡大防止、環境整備に努めた。

<開館時間の変更状況>

- 4月1日～5月30日まで、9:00～21:00
- 6月1日～6月20日まで、9:00～20:00
- 6月21日～7月21日まで、9:00～21:00
- 7月22日～9月30日まで、9:00～20:00
- 10月1日～3月31日まで、9:00～22:00(時短制限なし)

(5) スタッフの就業補償について

- ・閉館時間が短縮になったため、最低限の補償を考慮し、シフト編成は通常通り、勤務日数を確保したうえで休憩時間の短縮等で時短を補った。

<令和3年度事業目標>

令和3年1月に中長期計画を見直したが、感染状況の予測が立たないため保留とした。
利用者数・会議室等の利用状況も閉館時間の短縮のため、前年度等との比較が出来ないなど、難しい状況であった。中長期的な目標設定については感染状況を見極め、改めて見直しを図ることとするが、当面は活動団体の状況に合わせた事業運営・相談対応を徹底した。

<従事スタッフ>

常勤3名、非常勤7名、計10名

勤務体制 窓口対応は基本的には2名を配置し、事業内容に応じて3~4名を配置した。

勤務時間 常勤 8:45~16:45 (日勤)、14:00~22:00 (夜勤)

非常勤 8:45~15:30 (日勤)、15:15~22:00 (夜勤)

(センター開館時間 9:00~22:00 年末年始を除く年中無休)

徴収業務 印刷機等利用者使用時の使用料、たすけ愛文庫寄付金の徴収を行った。



<企画事業>

(1) センター主催事業

	タイトル	期日・ゲスト・講師	参加者数	参加者の声・他
市民活動応援講座	目を引く動画の取り方・作り方	5月8日(土) 13:30~16:00 市川靖洋氏 (株)ボンド代表取締役	13団体15名、 個人2名、 計17名 スタッフ4名	わかりやすく丁寧に楽しく学べた。団体PRに活用したい。
	市民活動のはじめ方 	6月26日(土) 10:00~12:00 坂田美保子(センター長)	4団体6名、 個人3名、 計9名 スタッフ3名	会の立ち上げのポイントを伺い参考になった。具体的な話が多く、勉強になった。
	市民活動とSDGs	8月21日(土) 14:00~16:30 小野利隆氏(一社 SISA)	緊急事態宣言発出のため中止(14名申込)	
	Zoom 講座 	10月27日(水) 13:30~15:30 鳥巢真充 (湘南 NPOSC 会員)	8団体16名 計16名 スタッフ6名	以前から疑問に思っていた点が解決できた。質疑応答の時間がなかった。
	助成金申請書の書き方のコツ 	12月18日(土) 13:30~15:30 東樹康雅氏(一財)東京都 つながり創生財団	5団体8名 計8名 スタッフ5名	どのような点に気を付けた方がよいか分かった。各種団体の助成事例、募集申請ポイント等実践的で有意義であった。
	事業計画&予算の立て方・つくり方講座 	R4,2月11日(金) 13:30~15:30 手塚明美氏(NPO法人藤 沢市民活動推進機構理事 長)	4団体7名、 個人1名 計8名 スタッフ4名	実例や具体性のある説明でわかりやすかった。繰り返し学びたいので毎年開催を望む。

	NPOの世代交代 継承とモデルチェンジと 	R4,2月23日(水) 13:30~15:30 田所 喬氏 (NPO 法人フュージョン長池理事長)	6団体7名、 個人1名 計8名 スタッフ4名	承継の課題は全国的なものだと知った。経験やアドバイスを参考にしながら自団体の改革に取り組む。
活動支援	①NPO法人の会計&税金個別無料相談会	12月15日(水) 18:00~19:45 徳永税理士・小原税理士	3団体4名	収益事業について整理できた。活動計算書の見直しを行いたい。
	②NPO法人の会計&税金個別無料相談会	R4,2月9日(水) 18:00~19:45 徳永税理士・小原税理士	2団体2名	減免申請が分かった。消費税算出方法が分かった。
まちづくりミーティング・団体交流	協働のイロハ 	4月14日(水) 18:00~20:15 坂田美保子(センター長) 柳川涼司氏(NPO法人ぜんしん理事長)	5団体6名 スタッフ3名	協働の基本がわかりとてもよかったです。市民活動はやはりつながりが大事だと分かった。協働できる担当課を知りたい。
	つながろう、ママたち～自分らしく生きたい・オンライン開催 	7月31日(土) 13:30~15:30 宇佐美陽子さん 長谷川あい子さん(ママぎゅっと)	3団体4名、 個人3名 内:オンライン参加3名 計10名 スタッフ5名	人とのつながりを大切に平塚や地元の方たちの貢献になる活動をしたと思った。子育て中にタイムリーなテーマでママたちの話が聞けて勇気をもらった。
	災害支援の現状と防災について話そう	9月8日(水) 13:30~15:30 斎藤明良さん(ひらつか災害ボランティアネットワーク代表)	受付前に中止 緊急事態宣言発出のため中止	
	利用団体交流会	R4,2月27日(日) 13:30~15:40	5団体10名(内オンライン2団体3名)計10名 スタッフ5名	

	<p>集まれボランティア シニアのマッチング交 流会</p> 	<p>R4,3月21日(日) 13:30~15:30 ゲスト団体7団体 平塚のら猫を減らす会・子 ども学習支援グループ須 賀の寺子屋・ひばり野の仲 間達・NALC・湘南の森・ 留学生と語り合う会・相模 川湘南地域協議会</p>	<p>一般参加者6名 ゲスト7団体14 名 計20名 スタッフ4名</p>	<p>団体：じっくりと活動紹 介ができ、マッチング にもつながった。 参加者：希望するボラ ンティア活動に出会えた。 これから活動したい。</p>
NPO@ネットワーク	<p>①より良い支援のあり 方をみんなで考える</p>	<p>4月25日(日) 14:00~15:30 高梨聡美さん(NPO法人 しえんのまなび舎代表理 事)</p>	<p>5団体6名、企業 1団体1名、個人 3名、計10名 スタッフ5名</p>	<p>ゲストの話しが楽しく 活動内容がよく分かっ た。スタッフとして団体 や人物への理解が深ま り有益だった。</p>
	<p>②ちいき・こども食堂の 目指すこと</p> 	<p>5月26日(水) 14:00~15:30 大畑正子さん(ひばり野の なかま達代表)</p>	<p>5団体5名、企業 2団体2名、 計7名 スタッフ7名</p>	<p>ゲストと参加者がつな がった。Webサイトや FBkara 情報を入手した 方が多く、これからは SNSを活用して情報発 信したい(スタッフ)</p>
	<p>③家庭ごみから持続可 能な社会を考える</p> 	<p>6月29日(火) 14:00~15:30 小林正治さん(ごみを活か す会代表)</p>	<p>4団体4名、個人 2名、計6名 スタッフ7名</p>	<p>参加者から大変勉強に なった、自分でもやって みたい、もっと話を聴き たいという声が多かつ た。</p>
	<p>④時を超え、所を超えて 助け合い</p>	<p>8月22日(日)14:00~ 15:30棟保禎彦さん(NPO 法人ニッポン・アクティブラ イフクラブ湘南ブロック</p>	<p>緊急事態宣言発 出のため中止(8 名申込み)</p>	
	<p>⑤傾聴って何？今だか らこそ聴き上手になり ませんか？</p>	<p>9月24日(金)14:00~ 15:30白井孝さん(神奈川 県傾聴赤十字奉仕団平塚 分団代表)</p>	<p>緊急事態宣言発 出のため受け前 に中止</p>	
	<p>⑥NPOで輝く女性たち ~活動のモチベーショ</p> 	<p>10月22日(金) 14:00~15:30 重田裕子さん NPO法人WE21ジャパン ひらつか理事長</p>	<p>4団体4名、企業 1団体1名、 計5名 スタッフ7名</p>	<p>重田さんの話を聴きた いという方が集まり、旧 交を深めたり楽しい場 になった。オンラインは 話す速さやタイミング、 声の大きさなどに気配 りが必要(スタッフ)</p>

	⑦セルフリンパを学んでみませんか？	12月5日(日) 14:00～15:30 添田睦子さん 湘南いきいきリンパの会 代表	3団体5名、個人 4名、企業1団体 1名、計10名 スタッフ7名	オンラインの中でリンパ体操を経験できた、実際の場に参加したいという声があった。進行が難しかった(スタッフ)
	⑧女性目線で防災を推進！平塚パワーズの皆さんと交流してみませ 	R4年1月22日(土)14:00～15:30 菅野由美子さん(会長)、 木村美江子さん(副会長)、 柏木美知子さん 女性防災クラブ平塚パワーズ	2団体2名、自治会1名 計3名 スタッフ6名	楽しかった、活動を見学したい、防災グッズは役立つとの感想があった。団体同士がつながるきっかけにもなった(スタッフ)
若者インターンシップ	若者(学生)目線でつくる市民活動情報紙 ひらつかの空	取材活動；3名の大学生が参加、7団体の活動 を取材、原稿作成、写真撮影等 (打合せ)2/16,3/6,3/7,3/25,4/18,4/25, 5/16,5/30,6/19,6/27,7/7,7/11,7/28,8/18, 9/15,10/24,11/27,11/21,11/28 計20回		情報誌ひらつかの空(11月15日発行) 11/28 市民活動フォーラムで活動報告を実施
情報紙	ひらつかの風	20号5/15発行・社会貢献企業取材(ウエルシア薬局) 21号7/15発行・里山をよみがえらせる会 22号9/15発行・防災関連団体の対談 23号11/15発行・子ども食堂「食を通じた地域とのつながりの場に」 24号1/15発行・「ひらつか市民活動推進月間」開催報告 25号3/15発行・「幸せな居場所を考える」市民活動推進委員他寄稿		
センターまつり	ひらつか市民活動センターまつり実行委員会 (11月28日開催予定) ※感染拡大予防のため中止；代替え企画 	第1回実行委員会6月18日(金)14名 18:00～19:30 以下同様 第2回実行委員会7月16日(金)15名 第3回実行委員会8月20日(金)17名 第4回実行委員会9月17日(金)20名 第5回実行委員会10月22日(金)14名 第6回実行委員会11月12日(金)19名 ※毎回実行委員会の2週間前に事務局会議を開きスタッフ間で進め方を共有した。 当日 11月28日(日) ・市民活動フォーラム 若者の活動報告：32名 防災座談会：29名(9団体1企業) ゲスト：東海大工学部教授梶田先生 ・お弁当自慢コンテスト：32名 ・チラシ大賞表彰：16団体 ・団体ポスター展示会：18団体 第7回実行委員会12月17日(金)9名		・15団体18名で実行委員会を発足した。 (リアル開催とオンライン開催との併用) ※お弁当自慢コンテスト企画版随時ミーティング 景品集め・袋詰め作業 ※チラシ大賞景品集め ※市民活動フォーラムは適宜登壇者との打合せを実施した。

Web ホームページ SNS	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の変更等のお知らせ (3/22～21 時閉館、6/1～20 時閉館、6/21～21 時閉館、7/22～9/30 まで 20 時閉館) ・センターWeb サイト：団体イベント情報、助成金情報、センタートピックス、事業開催報告は 随時発信 ・メールマガジン毎月 10 日発行 ・Facebook ほぼ毎日更新、YouTube は適宜更新
----------------------	--

(2) 市民活動に関する情報発信

- ・情報紙「ひらつかの風」発行 20号(5/15)、21号(7/15)、22号(9/15)、23号(11/15)
24号(1/15)、25号(3/15)
- ・ホームページ トピックス、団体イベント情報、助成金情報、ボランティア募集情報、
センター主催事業開催報告等を適宜更新
- ・Facebook・YouTube 団体支援に関する情報を適宜発信

(3) スタッフミーティング

毎月1回のスタッフミーティングで事業実施状況を平塚市協働推進課と共有、課題や懸案事項は日々の運営の中で、話し合いを通じて解決に向けて取り組んだ。

(4) 連携協働（ネットワークの推進）

▼平塚市社会福祉協議会とのネットワーク構築について

- ・令和元年(2019)より、災害前・時・後の連携体制の構築に向けて協議を開始、12月20日社協ボラセンにて打ち合わせ（坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)2月18日(火)16:00～社協ボラセンにて打ち合わせ（社協：久保川、二見、能條、平塚市監査事務局：西村、他1名、推進課：熱田、センター：坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)3月14日(土)8:30～12:00 災害時ボランティアネットワークセンター設置訓練に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）
- ・令和2年(2020)6月30日(火)14:00～社協ボラセンにて打ち合わせ（社協：津久井、石井、泉谷、センター：坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)10月17日(土)8:30～12:00 災害ボランティアネットワークセンター設置運営訓練に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）
- ・令和2年(2020)11月15日 災害時のボランティア登録について社協より依頼
ひらつかの風に同封；11月19日市民活動団体「サポーターハウスひだまり」が登録
→上記団体は解散したため、代表が所属する別の団体で継続することとなった。
- ・令和3年(2021)3月13日(土)8:50～12:00 災害時ボランティアネットワークセンター設置運営訓練（立ち上げ編）に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）

- ・令和3年(2021)9月14日 社協との打合せ（社協：津久井、センター：坂田）
継続して取り組むことで平塚市の災害救援体制への協力を推進していくとし、センター登録団体の防災関連団体から少しずつ顔の見えるネットワークづくりを進める。
- ・ボランティア募集情報誌「ひらつかの空」第2版発行に向けて、引き続き社協の協力を得て団体

（令和元年度～令和2年度までの経緯まとめ）

情報を掲載する。

- ・令和4年(2022)3月12日(土)8:50~12:00 災害時ボランティアネットワークセンター設置運営訓練(立ち上げ編)に参加(センター:大和田・小西)
- ・定期的な情報交換を継続

▼ウエルシア薬局(平塚市四之宮店)との連携

- ・市民活動団体のチラシ、センター情報紙「ひらつかの風」の配架協力
- ・ウエルシア薬局のコミュニティスペースの活用→NPO法人しえんのまなび舎が、4月より定期的に利用を開始、ハッピーサロンを月一回開催している。
- ・11月21日(土)ウエルカフェマルシェ参加協力
女性防災クラブ平塚パワーズ、NPO法人WE21 ジャパンひらつか・NPO法人フラワーセラピー研究会3団体に打診し出店していただいた。

▼一般社団法人ペガサスとの連携

障がいを持たれた方(主に20代~30代)のインターン受け入れ継続中

▼東海大学との連携

学生のアウトリーチ活動の協力(市民活動団体との連携促進)

▼JT日本たばこ株式会社とのネットワーク構築

SDGsをテーマに事業者・NPO等の関係づくり及びコーディネートを行う。

- ▼東京都市大学環境学部より神奈川県における気候変動影響・適応策に関する聞き取り調査への協力依頼(2021年9月7日)→該当と思われる団体・企業10件ほど紹介→4件をマッチングした。

▼ひらしん平塚文化芸術ホールとの連携

令和4年3月26日に開館するにあたり、オープニングイベントに参加できそうな方(団体)の情報を提供した。またホールに掲示するチラシ等の情報を提供するなど、情報共有に努めている。

(5) 相談に関する取り組み

相談件数 (2021 年度)

() は前年度

項目	登録団体		一般団体		登録外団体		合計	
ボランティア関連	1	(0)	0	(0)	11	(12)	12	(12)
市民活動を知りたい	1	(2)	0	(0)	9	(18)	10	(20)
センター登録	0	(0)	0	(1)	47	(32)	47	(33)
団体設立	1	(0)	0	(0)	6	(3)	7	(3)
NPO 法人設立	1	(0)	0	(0)	6	(2)	7	(2)
助成金	5	(17)	0	(0)	4	(5)	9	(22)
組織運営	13	(25)	0	(0)	9	(4)	22	(29)
協働	0	(0)	0	(0)	0	(2)	0	(2)
その他	25	(22)	0	(0)	24	(40)	49	(62)
フォロー	22	(28)	0	(0)	31	(28)	53	(56)
合計	69	(94)	0	(1)	147	(146)	216	(241)

専門相談 (内訳)

() は前年度

項目	合計		前年比
団体運営	3	(2)	150.0%
法人設立	11	(2)	550.0%
助成金	4	(14)	28.6%
広報・デザイン	1	(0)	
会計・税務	14	(17)	82.4%
連携・協働	0	(0)	
情報発信	3	(0)	
寄付促進	0	(0)	
その他	15	(10)	150.0%
フォロー	29	(25)	116.0%
合計	80	(70)	114.3%

- ・引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、来館者は徐々に増えつつあるが、相談件数は前年比 89.6%に留まった。しかし、専門相談については前年比 114.3%と増加した。
- ・内容は NPO 設立の相談が 11 件と前年度を大幅に上回り、会計・税務の相談については、安定的にニーズが高くなっている。
- ・新規団体登録は、38 件 (内、3 件はフォロー) の相談があり、結果市民活動団体 (10 団体) ・一般団体 (6 団体) 合計 16 団体が、新たにセンターへの登録となった。

(6) センター利用実績

区分	年度	利用団体数				利用人数			
		午前	午後	夜間	合計	午前	午後	夜間	合計
会議室	2021年度	746	863	537	2,146	5,608	6,165	3,579	15,352
	2020年度	552	626	425	1,603	4,343	4,648	2,780	11,771
	前年差	194	237	112	543	1,265	1,517	799	3,581
	前年比	135.1%	137.9%	126.4%	133.9%	129.1%	132.6%	128.7%	130.4%
MTG	2021年度	502	573	116	1,191	1,558	1,669	366	3,593
	2020年度	323	383	88	794	1,045	1,169	256	2,470
	前年差	179	190	28	397	513	500	110	1,123
	前年比	155.4%	149.6%	131.8%	150.0%	149.1%	142.8%	143.0%	145.5%
その他	2021年度				446				797
	2020年度				345				645
	前年差				101				152
	前年比				129.3%				123.6%
合計	2021年度	1,248	1,436	653	3,783	7,166	7,834	3,945	19,742
	2020年度	875	1,009	513	2,742	5,388	5,817	3,036	14,886
	前年差	373	427	140	1,041	1,778	2,017	909	4,856
	前年比	142.6%	142.3%	127.3%	138.0%	133.0%	134.7%	129.9%	132.6%

*注(その他：情報・作業・キッズの合計)

相互利用実績

項目	崇善公民館登録団体のセンター利用						センター登録団体の崇善公民館利用	
	会議室		MTG		合計		会議室	合計
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
2021年度	11	72	36	96	47	168	182	1,485
2020年度	11	71	12	27	23	98	122	1,073
前年差	0	1	24	69	24	70	60	412
前年比	100.0%	101.4%	300.0%	355.6%	204.3%	171.4%	149.2%	138.4%

・センター施設利用状況は、4月～6月 952 団体 (前年 203 団体)、7月～9月 764 団体 (前年 794 団体)、10月～12月 1,094 団体 (前年 1,023 団体)、1月～3月 973 団体 (前年 722 団体)、

合計 3,783 団体（前年 2,742 団体）と 138.0%の伸び率となった。

（4 半期毎に概観すると、第一 4 半期は前年度最も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため参考程度に留めて頂きたいが、第二 4 半期以降は新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、様々な対策を講じた上で事業等を実施しているため、前年度程大きな影響は生じていない）

- ・会議室の稼働率は、上期 60.7%（前年 57.5%）・下期 73.2%（前年 64.4%）・通期 66.8%（前年 61.6%）と前年比で 5.2 ポイント上昇した。

特にまん延防止等重点措置が解除された 12 月の稼働率は 79.0%と以前に戻りつつあったが、相対的に新型コロナウイルス感染症の感染状況により影響を受けるので、今後とも注視が必要である。

注記：新型コロナウイルス感染症対策については、引き続き万全の態勢（消毒・換気等々）を取り対応している。

（7）スタッフの育成

外部研修：NPO 新任スタッフ研修、9 月 27 日、10 月 25 日（神奈川県）

NPO 会計支援セミナーR4,2 月 9 日オンライン受講

内部研修：毎月のスタッフミーティング

：NPO@リレートークの企画運営；実践研修の場とした

：セルフチェックによる組織課題の可視化と組織のリデザイン事業

（2021 年度ボランティア団体成長支援事業への参画：2 年目）

組織基盤強化を目的に団体内のセルフチェック 17 の視点を行い、その後、各支援センターで支援プログラムを作成、それに基づいて伴走支援を行うという事業。

・エントリー団体「NPO 法人ひらつかエネルギーカフェ」

支援の結果、令和 4 年度の事業計画策定のきっかけづくりとなった。

以上